

こんにちは！ 大野ひろみです



税金は暮らし最優先で！

県政できたえた足腰で
じっくり調査、キッパリ発言、しっかり行動

税金のムダ使いに切り込みます

- 市庁舎の改修・改築は、最小の経費で最大の効果を上げるよう、市民参加で進めます。
- 水道料金の値上げにつながるハツ場ダム事業から撤退し、地下水を守ります。
- 用地買収の透明化と入札改革を進めます。
- 順天堂大学誘致の条件とされる24億円の税金投入の是非を、公平な視点で検証します。

枕を高くして寝られる佐倉市に！

- 高崎川流域など、市内の水害対策を推進します。
- 介護保険料の値上げを防ぎ、国民健康保険など暮らしのセーフティネットをしっかりと守ります。
- 待機児童解消と保育の質の向上に取組みます。
- 高齢者や障がい者が買物・通院しやすい移動手段の確保をめざします。

大野ひろみを応援します！

「てきぱきと仕事をこなす、ユーモアセンスがある、明るい」というのが、大野ひろみさんに対する私の印象です。

その行動力によって、千葉県議会と佐倉市議会で成果を上げてきました。

今後も佐倉市民のために働いて欲しいと思います。 **渡辺雄二**

(科学ジャーナリスト・佐倉市在住)
「買ってはいけない」シリーズなど著書多数

《プロフィール》

- 1948年 愛媛県道後温泉生まれ、大阪育ち。大阪府立住吉高校、大阪市立大学英文科卒業。
- 1971年 日本航空大阪支店国際予約課勤務。
- 1975年 結婚後、千葉県習志野市に11年間在住。その間、米国アンカレッジ市に2年間滞在後、翻訳業に励む。
- 1986年 佐倉市に転居。志津霊園問題をきっかけに市民ネットワークの活動に参加。「登校拒否を考える会」などで活動。
- 2001年 堂本知事誕生の一翼を担う。
- 2003年 千葉県議会議員初当選。
- 2007年 県議2期目トップ当選。
森田知事の公職選挙法違反疑惑などを徹底的に追及
- 2011年 佐倉市議会議員初当選。

【現在】

- ・市民ネットワーク千葉県政策調査室長
- ・有害ゴミゼロをめざす市民の会世話人
- ・佐倉・平和を未来につなぐ会世話人
- ・福島原発震災情報連絡センター事務局長
- ・「子ども・被災者支援法」推進自治体議員連盟共同代表
- ・自治体議員立憲ネットワーク世話人

◆好きなもの◆

映画鑑賞、旅行、千葉ロッテマリーンズ

ご意見をお寄せ下さい。

さくら・市民ネットワーク

電話：043-462-0618 FAX：043-489-0797

E-mail：news@sakura-siminnet.com